


NEWS 政治主導の成果!!

◆2時間に及ぶ会見



10月9日、国土交通省5階の会見室。私を含めた国土交通省の副大臣2名、政務官3名の政務二役全員が一堂に会見の席に着きました。政治主導のはじめの大きな成果と言える補正予算の見直しについて記者会見を行ったのです。これまでこのような会見は事務次官などの官僚が行うのが通例でした。会見は実に、延々2時間に及びましたが、政務二役はそれぞれの担当事業について記者からの厳しい追及にも的確に回答していました。官僚任せにせず、連日、深夜まで予算の検証作業を行ってきた成果が表れた形です。記者の方々もその会見ぶりを見て、これまでの「お飾り」であった副大臣、政務官の政務二役の変貌に驚くと同時に、政権を実際に担当することができる実力を実感していただけたのではないのでしょうか。また、この会見により国民に対する説明責任を十分に果たすことができましたと自負しております。

◆削減9170億円

国土交通省の削減額は、国土交通省所管の補正予算合計2兆3,321億円のうち、9170億円、全体の39.3%まで切り込みました。実に全体の約4割を削減したのです。この額はすべての省庁の中で最も多いことは言うまでもなく、もちろん憲政史上はじめてのことです。

鳩山政権発足直後から始まった自民政権時代の合計14兆円に及ぶ補正予算の見直し。民主党政権が国民に約束した「国民の生活が第一」の政策が実現できるかどうかは、まず、この補正予算から不要不急の事業を削り、子ども手当の創出や高速道路無料化の実現など、国民生活に直結した使い道に予算を振り向けることができるかにかかっています。今回の補正予算の削減、特に国土交通省が示した削減結果は、民主党の政権担当能力を国民に示す機会の一つだったと思っています。

◆政官癒着から協力へ

政治主導が重要であり、政権交代の最大の目的であることはもちろんですが、「政治主導の政治」は政治家だけで実現できるものではありません。今回の補正予算の削減作業は、深夜まで副大臣室に何度も足を運び、指示に沿って的確に作業をしていただいた多くの職員の方々の協力なしには絶対にできないものです。

副大臣就任以来3週間が経過しました。政治家である政務三役と職員との共同作業を見るにつけ、「政官の癒着」ではなく、まさに「政官の協力」による新しい創造の形のはじまりを実感しています。(了)

まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742 (40) 5531

10月18日(日)第110回 シビックミーティング

日時・10月18日(日)午後4時45分～6時
 場所・奈良商工会議所5階大会議室
 ・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分
 ・登大路左側のビル
 ・奈良市登大路町36-2
 ・TEL 0742-26-6222



時事通信論説委員長 田崎史郎氏と語る

報道ステーション(テレ朝系)、サキヨミ(フジ系)などでおなじみの、田崎史郎氏をお招きして「民主党政権の今後」についてご講演頂きます。ぜひお誘い合わせの上ご参加ください。田崎氏の著書には、「政治家失格 なぜ日本の政治はダメなのか」、「竹下派死闘の70日」など多数

入場無料、予約不要、出入り自由です。
 なお今回は、「天下国家を語る会」はございません。

○お問合せ・まぶちすみお後援会事務所
 Tel 0742 (40) 5531

スタッフ日記

もっと素敵な未来

この国では毎年、自ら命を絶つ方が3万人を超えているといいます。最近「鬱」という言葉を周囲で本当に頻りに聞くようになりました。会社に入り懸命に生きていた人がある瞬間、動けなくなり、競争からはずれ、表情や全身から生気がなくなる。数年前に「鈍感力」などという言葉がもてはやされた時がありましたが、やわらかい感性を持つがゆえに傷つきながらも懸命に生きている人が自らの内なる声に耳を傾けず鈍感に力強く生きていくことができるほど全ての人が妙ではありません。IPCCのレポートでは人類文明がこのまま突き進むと、文明事態が自死してしまう可能性を警告しています。私たちは自らの痛みや他者の痛み、またこの地球の痛み鈍

感になりながらも競い続けなければならないのでしょうか。代議士は「足るを知る」事の大切さを説きます。

情報機器、コンピューターの世界では今無料で世界に公開され、人々の参加と協力により成長を続けるLinuxといわれる基本ソフトがマイクロソフトの牙城を脅かしつつあるそうです。これはフィンランドのリーヌという青年の発想と努力が生み出した私たち人類の文字通り共有財産ともいえます。このリーヌの発想には明らかに人類社会全体を共同体とみる思想が存在します。私たちが欲望よりも良心と善意、創意と勇気、ありったけのポジティブな想いを持ち寄り、組み合わせ、未来を築いていくことができれば、この社会はきつともっと素敵なものになります。

(フー)

週間活動報告

- 3 土 婦奈、支持者面談、第109回シビックミーティング、天下国家を語る会、階戸幸一市議市政報告会、鶴舞小・登美ヶ丘中同窓会、上京
- 4 日 打合せ、概算要求見直し作業
- 5 月 副大臣就任国会内挨拶まわり、マイクロソフト樋口社長面談、概算要求見直し作業、第7回政務三役会議、NHK、日経新聞編集委員内山清行
- 6 火 就任会見用レク、副大臣就任一般紙記者会見、副大臣就任記者会見・専門紙用、支持者面談、概算要求見直し作業、一期生との懇親会
- 7 水 内閣府補正予算査定、支持者面談、全日本トラック協会会長面談、NHK影山日出夫解説委員、第8回政務三役会議、レク(海事局内航課、自動車交通局)、補正予算見直し作業
- 8 木 第3回副大臣会議、レク(総合政策局政策課、河川局河川計画課)、第1回H21年度税制調査会、第9回政務三役会議、補正予算見直し作業、連合奈良森本会長・小山事務局長
- 9 金 支持者面談、概算要求見直し作業、補正予算見直し記者会見、都立上野高校同窓会後援会、概算要求見直し作業

衆議院
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
 衆議院 第1 議員会館 437号室
 TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
 TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532